

渡良瀬遊水地保全・利活用協議会第19回「遊水地保全・再生」及び

「人々の交流・教育・普及啓発」検討合同部会 議事要旨

日 時：令和元年11月27日（水） 15時15分～16時45分

場 所：栃木市藤岡遊水池会館 2階 大会議室

出席者：別紙出席者一覧表（構成員：31団体中22団体（34名）

オブザーバー：4団体中0団体

<議事要旨>

- ・第18回に続き「遊水地保全・再生検討部会」と「人々の交流・教育・普及啓発検討部会」の合同部会②として進めていく。事務局は小山市が務める。
- ・小山市渡良瀬遊水地ラムサール推進課 島田主事が司会進行。

1. 開会

- ・司会より開会の辞

2. 挨拶

- ・本会の部会長である小山市渡良瀬遊水地ラムサール推進課今泉課長は都合により欠席。代理として小山市渡良瀬遊水地ラムサール推進課大谷係長より挨拶。

【部会長（代理）】

- ・合同部会出席に対する謝意。
- ・これまで協議してきた各種事業を実行に移す段階となった。特に、来年1月からは「わたらせシールラリー2020」がスタートする。PRも含め皆様にはご協力をよろしくお願ひしたい。
- ・多言語案内ツールについても年度末までの実施に向けて更に協議を進めていきたい。限られた時間ではあるが、忌憚のないご意見をいただきたい。

3. 議題

(1) 具体的テーマについて

【議長】

- ・事務局より説明をお願いしたい。

《シールラリーの実施について》

○事務局

- ・資料1に基づき説明。
- ・「シールラリー」の実施について、前回の合同部会と調査票での意見を反映させたチラシ（案）及びシール（案）の最終版を提示し、概要を説明。対象イベント一覧やチラシ・シールの配布計画、広報方法について確認した。

○議長

- ・事務局からの説明に対し、順番にご意見・ご質問があればお願いしたい。

(主な意見等)

- ・シールの配布方法について(台紙を持参しない参加者へはシールを1枚ずつ切って配るしかないのでは)。→参加者が持参した台紙に直接シールを貼るよりも、シールを1枚1枚に切り分けて渡した方が楽な場合もあると思う。事前にシールを切り分ける手間が発生してしまうが、各団体で実施されるイベントの規模や受付方法により切り分けて配布等の判断をお願いしたい。1枚1枚への切り分けを希望の場合はシ

ートをいただければ事務局で対応する。

- ・不特定多数の来場者へのチラシ・シール配布について（何度も遊水地に来られない方全員に対しシールを配布しても無駄になってしまうのでは）。
→事業の概要を紹介し、興味のある方へシールをお渡しするのが一番無駄のない方法だと思う。一方、大人数の参加者全員に対し1回1回説明をするのも大変だと思うので、受付に設置し自由にお持ちいただくというのもひとつの方法として考えられる。
- ・シールを直接ハガキに貼り付け応募すれば、シール台紙は不要ではないか。
→シール台紙を切り取りハガキに貼り付ける手間もあるため、直接ハガキにシールを貼り付けて応募でも可とする。予算の都合上、チラシの厚さを厚くすることができず、今回の方法とした。
- ・わたらせシールがチラシの中ではロゴマークシールしか表記がないため、他の自治体のゆるきゃらシールについても表記し、どのようなシールがもらえるのかを分かるようにした方がよい。
→対応し、印刷する。
- ・認定証と記念カードの具体案は考えているのか。
→1月から3月の合同部会において具体的な事務局案を提示させていただく。

《パンフレット「環境学習フィールド(3)と拡張部-1のいきもの」について》

○事務局

- ・これまでの合同部会でいただいた意見を反映させたものであり、こちらで最終版としたい。

(主な意見等)

- ・文章中「生きもの」、「いきもの」、「生き物」と表記ゆれがみられる。
→特に使い分けはないため統一する。

《多言語案内ツールの作成について》

○事務局

- ・資料「渡良瀬遊水地・案内者用・多言語対応マニュアル(素案)」、「R1 渡良瀬遊水地におけるインバウンド推進支援業務 多言語施設案内及び注意喚起看板の内容と設置場所」、「既存パンフレットのタイ語版」をもとに各事業の内容について説明。意見があれば本日又は持ち帰っていただき12月20日(金)までをお願いしたい。

○議長

- ・事務局からの説明に対し、順番にご意見・ご質問があればお願いしたい。

(主な意見等)

(多言語案内看板について)

- ・看板の設置場所の選出方法について。
→平成29年8月の第5回協議会において報告された検討結果をもとに選出。総合案内看板についてはすでに設置済みの2か所に加え、設置が望ましい場所4か所と業者からの提案3か所を考えている。必要があれば全体を見て、意見をいただいた中で検討していきたい。
- ・釣り禁止の看板のみ命令調になっている。来てくれた方に寄り添うような表現となるよう検討してほしい。
- ・ハートランド城のところに設置した看板の盤面が消えており真っ白になっている。この機会に直していただけるか、その場所に合わせて設置させていただけないか。

(既存パンフレットの多言語化について)

- ・秋の写真を例えばヨシ原と富士山に、冬の写真も中央の幼木は今はないため、変えてはどうか。
- ・第2調節池の様子が古い(掘削前)ため現在の写真に変えてはどうか。

(多言語対応マニュアルについて)

- ・コウノトリが渡良瀬遊水地のシンボルというにはまだ早い。遊水地はもともとヨシ原なので、ヨシ原に生息する鳥類がシンボルとなるのでは。

- ・シンボルバードは冬ならチュウヒ、夏はオオセッカ。一度、内容の確認が必要。
- ・ススキが生えているという表現はあまり遊水地では言わない。
- ・知っている人ならば英語表記のみで分かるが、遊水地に遠方から来られた方には日本語表記もないと辛いのではないかな。

4. 情報交換

- ・小学生の学習で渡良瀬遊水地の概要について探検ブックを活用して説明したい。用意していただけるか。
→各市町や教育委員会に配布している。小山市にも在庫があるので対応可能。
- ・「東京 2020 オリンピック・パラリンピック 渇水対応行動計画」について
→利根上より情報提供。干し上げの時期を早め、利水容量の貯留に努めるもの。

5. その他

6. 閉会

- ・司会より閉会の辞